星城大学後援会会報

2021
第20号
令和４年１月31日発行
〒476-8588
愛知県東海市富貴ノ台二丁目172番地
TEL：052(601)-6000
FAX：052(601)-6010

楽しい × 華やか × 知的 ― 夢、実現大学 ―

CONTENTS

後援会会長・学長挨拶 …… 01
令和３年度後援会総会(書面審議開催)、令和２年度決算書
令和３年度予算書、令和３年度役員名簿 …… 02
令和２年度後援会事業報告、令和３年度後援会事業計画
令和３年度学生在籍・教員数 …… 03
令和３年度保護者教育懇談会・講義の様子
ガブロボ工科大学との学生交流会(ｵﾝﾗｲﾝ) …… 04
学生の活躍 …… 05
第20回星祭
「Because Now－みんなの声で未来を変える－」 …… 06
留学生交流バス旅行・就職活動への支援 …… 07

星城大学

会長挨拶

星城大学の新たなる歩みと共に

星城大学後援会　会長　濱島 正好

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げるとともに、日頃から後援会活動の運営にご理解とご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

星城大学後援会は、本学の前身であります名古屋明徳短期大学後援会を引き継ぎ、平成14年4月、開学と同時に発足をいたしました。それ以来、会員の皆様、学長先生をはじめとする諸先生方、地域の人々の暖かいご支援により、発足20年目を迎えております。

後援会の目的は、会則にありますように、大学教学方針に則り、その発展に貢献し、併せて学生生活の充実、地域社会との協力関係の促進に寄与することにあります。そのため、今後も奨学支援、部活動支援、教育行事支援などの支援活動を主に行っていきたいと思っております。

令和2年度より、選任いただき、私といたしましても微力ではありますが、これまでの経験と知識を生かして、後援会活動の更なる活性化のために頑張りたいと思いますので、後援会会員の皆様、大学関係者の皆様のご協力とご支援をお願いする次第です。よろしくお願い申し上げます。

学長挨拶

楽しい × 華やか × 知的　－ 夢、実現大学 －

星城大学　学長　赤岡　功

星城大学の特徴

星城大学は、今年で創立20周年を迎えています。楽しい、華やか、知的、夢実現大学をスローガンとして、きらきら輝く、元気いっぱいの大学です。本部東海キャンパスのパティオ（中庭）には、赤白緑青のガーデンパラソルがあり、そのもとでは学生たちが談笑しています。

考え学ぶに絶好のキャンパス

星城大学には、名古屋の中心丸の内と東海市にキャンパスがあります。名古屋丸の内キャンパスは、信長が幼い時代に付近をかけめぐり、真価を疑われていたほどの天才を育んだ名古屋城の「三の丸」近くにあります。長じてからの信長は、市場競争が富を生むという、アダムスミスの理論につながる「楽市楽座」を戦国時代に実施し、得た富で買った銃の集団的使用など、シュンペータにつながる数々のイノベーションを駆使し天下の覇者の道を走りました。信長の思考・行動を思えば、政治経済経営の理解への良い手がかりを感得できる機会にめぐまれると思います。

他方、本部東海キャンパスでは、国連が2015年に掲げ、2030年までに世界が達成すべきとしたSDGｓ(持続可能な開発目標)17の目標の、「貧困の克服」、「飢餓をゼロに」、「女性にも教育を」、「働きがいも経済成長も」、「海、陸の豊かさを守ろう」等々の目標の多くを、なんと東洋の日本で、しかも江戸時代に、今の東海市出身の儒学者細井平洲師とその門人上杉鷹山公が、世界に先駆けて取り組んで、成果をあげていたことを知り感動することでしょう。

そして現代。本部東海キャンパスでは、鉄鋼を中心とする世界の大工業地帯が三重のグリーンベルトで囲まれ、夜には溶鉱炉のうえに、星が輝き、朝夕は鳥が飛び、池や小川ではカモが子育てし、カブトムシや昆虫も豊富で、工業と自然と人々の生活が共存しているのを見ながら勉学できる環境に恵まれたキャンパスです。

卒業論文、全学部全学生必須

大学は創造的に課題を解決できる人を育てるのが最大の役割です。本学は開学以来一貫して卒論が必須になっています。全学生が、社会的・学問的に、あるいは、企業等にとって、解決の必要性、緊急性が高い課題を、教員やゼミの学生と議論してみつけ、先行研究を検討・結論を導き、論証・実証を行い、文章にまとめ、発表・質疑応答を行います。卒論は大学教育の集大成であり、就職に大きな力となります。

研究力の高い星城大学

大学の研究力を示す良い指標は、文科省と学術振興会の「科学研究費補助金」の採択状況とされています。本学における教員採択率は約30%と高いです。このように、研究力の高い教員が卒論指導しますので優れた論文ができるのです。

令和3年度　星城大学後援会　（書面審議開催）

令和3年6月19日（土）に開催予定をしておりました「令和3年度星城大学後援会総会」につきましては、新型コロナウイルス感染防止、および会員の皆様の健康と安全を第一に考慮し、書面審議開催といたしました。

議事につきましては、第1号議案「令和2年度事業報告」、第2号議案「令和2年度決算報告および監査報告」、第3号議案「令和3年度役員選出」、第4号議案「令和3年度事業計画（案）」、第5号議案「令和3年度予算（案）」について、すべての議案に、星城大学後援会会則第12条　会議の議決にて、過半数の賛成をもって承認されました。星城大学の教学方針に則り、本学の主役である学生の成長と大学の発展に貢献し、併せて地域社会との協力関係の促進に寄与することを目的（会則第3条）として、濱島正好会長以下、副会長7名、評議員17名、監事2名、顧問3名、相談役3名の計33名の役員組織により、令和3年度星城大学後援会がスタートいたしました。

星城大学後援会は、令和3年度事業計画にありますように、奨学関係事業、教育関係事業の支援を中心に、引き続き、「社会貢献をめざして自分をつくる」大学の実現に向けて任務を果たして参りたいと思っております。

■ 令和2年度 決算書

●一般会計

（単位：円）

■収入の部	令和２年度予算	決算額
会費収入（個人会員）	13,500,000	13,390,000
雑収入	0	0
預金利息	50	75
前年度繰越金	2,201,123	2,201,123
収入の部合計	**15,701,173**	**15,591,198**

■支出の部		令和２年度予算	決算額
奨学関係事業		1,700,000	800,000
教育関係事業	教育関係事業小計	11,550,000	7,817,932
	学生生活支援	800,000	83,653
	クラブ活動支援	6,800,000	4,155,202
	学生会活動支援	2,300,000	2,300,000
	学内整備支援	900,000	779,077
	教育行事支援	700,000	500,000
	学生表彰	50,000	0
後援会事業費	後援会事業費小計	400,000	326,150
	保護者教育懇談会費	50,000	0
	会報作成費	350,000	326,150
事務費	事務費小計	730,000	568,060
	総会費	60,000	0
	事務費	180,000	136,019
	郵送費	240,000	273,511
	その他	250,000	158,530
周年事業積立金	周年事業積立金小計	1,000,000	1,000,000
	今年度周年事業積立金	1,000,000	1,000,000
予備費		321,173	0
支出の部小計		15,701,173	10,512,142
次年度繰越金			5,079,056
支出の部合計		**15,701,173**	**15,591,198**

●特別会計

奨学関係積立金（明徳奨学金）	3,051,737
周年事業積立金	9,074,679
	36,182,244
	249
令和２年度末決算額	45,257,172

※令和２年度末決算額

■ 令和3年度 予算書

●一般会計

（単位：円）

■収入の部	令和３年度予算
会費収入（個人会員）	14,600,000
預金利息	50
前年度繰越金	5,079,056
収入の部合計	**19,679,106**

■支出の部		令和３年度予算
奨学関係事業		2,700,000
教育関係事業	教育関係事業小計	13,550,000
	学生生活支援	1,000,000
	クラブ活動支援	7,500,000
	学生会活動支援	2,500,000
	学内整備支援	1,500,000
	教育行事支援	1,000,000
	学生表彰	50,000
後援会事業費	後援会事業費小計	500,000
	保護者教育懇談会費	50,000
	会報作成費	450,000
事務費	事務費小計	1,160,000
	総会費	60,000
	事務費	500,000
	郵送費	350,000
	その他	250,000
周年事業積立金	周年事業積立金小計	1,000,000
	今年度周年事業積立金	1,000,000
予備費		769,106
支出の部合計		**19,679,106**

●特別会計

奨学関係積立金（明徳奨学金）	※3,051,737
周年事業積立金	※9,074,679
大学からの周年事業積立金への繰入れ金	※36,182,493
	20,000,000
（寄付後残高）	16,182,493

※令和２年度決算報告時点での金額

■ 令和3年度 星城大学後援会 役員数

役職	人数
会　長	1名
副会長	7名
評議員	17名
監　事	2名
顧　問	3名
相談役	3名

総会

令和2年度　星城大学後援会　事業報告

1．奨学関係事業

成績優秀かつ経済的理由を基準として、8名に奨学金を支給。
内訳　1年 5名、2年 3名、計 8名
資格取得による奨学金対象者は該当なし。

2．教育関係事業

(1) 学生生活支援
学生数増もあり、外部施設の活発な利用を予定していたが、コロナ禍の影響で、前年よりも極端に利用者数が減少した。

(2) クラブ活動支援
学生会を通じて、指定強化クラブを中心に支援を行った。
また、クラブ活動の練習場の確保や、公式試合や大会等の支援を行った。
コロナ禍の影響で、各大会の中止により参加ができなかった。
・指定強化クラブの活動状況
○ 硬式野球部は、春季リーグ開催中止。
秋季リーグ 2部Bリーグ 同率1位。
○ 女子ソフトボール部は、1部入替戦により1部残留。
○ 男子ソフトテニス部は、秋季東海学生ｿﾌﾄﾃﾆｽ選手権大会男子ペアベスト 8、女子ペアベスト 16。
○ 剣道部は、東海学生剣道連盟１部。東海学生剣道大会出場。

(3) 学生会活動支援
学生会活動の補助としている。運営としては、通常の学園祭が開催できず、WEBでの開催を行った。
〈実施日〉 令和 2年11月21日（土）WEB大学祭開催。
〈視聴者数〉 約2400名

(4) 学内整備支援
コロナ対策として、大学の支援を行った。
支援内容として、双方向遠隔講義関連、学内施設の感染対策の補填を行った。

(5) 教育行事支援
卒業アルバム作製支援

(6) 学生表彰
今年度の表彰対象人数は多く、大学による表彰となった。

3. 後援会事業

入学式、後援会入会式の中止、保護者教育懇談会も前期は中止、後期はWEB開催となった。
後援会会報は、「星城大学後援会会報第19号」令和3年1月に発行

4. 事務

(1) 総会
令和 2年 6月27日（土）役員会・総会(書面開催)

(2) 事務
役員会・総会の資料・会報作成、発送事務

(3) その他
星城懇話会加入
令和元年度退任役員へ記念品送付

5. 特別会計のうち周年事業積立

今年度周年事業積立　1,000,000円積立

令和3年度　星城大学後援会　事業計画

1．奨学関係事業

コロナ禍の中、経済支援が必要な学生の増加を考慮し、成績優秀かつ経済的支援(10万円)の必要な学生の支給枠を12名から22名に増員。特別な資格取得者10名(5万円)の支給枠は変更なし。
その範囲内で選考の上支給する。

2．教育関係事業

学生活動の充実を図るために、学生生活、クラブ活動、学生会活動支援、学内整備支援、教育行事支援の各事業予算の増額を行う。
ただし、クラブ活動、学生会活動については、昨年度十分に活動できなかった状況もあり、大学、学修支援課には、各クラブ、学生会活動の状況を把握し、適正な支出を確認するなどの支援を依頼する。

(1) 学生生活支援
学生の就職支援活動、食堂運営支援等をあわせ学生生活全般の支援、学外スポーツ施設利用支援

(2) クラブ活動等支援
野球部、女子ソフトボール部、剣道部等の指定強化クラブの支援および全クラブの運営支援

(3) 学生会活動支援
学生会の活動、大学祭の支援、一般クラブ活動運営支援、留学生活動の支援等をあわせ学生会活動を支援

(4) 学内整備支援
学生生活に関わる教育環境整備の補填、支援

(5) 教育行事支援
卒業アルバムや大学見学会等の支援

(6) 学生表彰
クラブ活動や課外活動等で顕著な成績を残した学生・団体を表彰
卒業後の就職、大学院等で模範となる学生を表彰

3．後援会事業

保護者教育懇談会の開催、後援会会報の発行を行う。コロナ禍の状況で、懇談会の開催など、状況に合わせ対応せざるを得ないが、保護者と大学教員との懇談の場であり、重要な会と考えており、実施運営をお願いする。

(1) 保護者教育懇談会
令和3年6月19日（土）中止（書面審議）
令和3年9月25日（土）実施予定

(2) 会報作成
年1回発行「星城大学後援会会報第20号」令和4年1月発行予定

4．事務

役員会・総会の運営実施、会報の発送事務などの業務は引き続き継続し依頼する。
(1) 役員会・総会の開催
消耗品、郵送、その他
(2) 総会開催、会報発行等に係る事務

5．特別会計のうち周年事業積立

今年度周年事業積立金　　1,000,000円
周年事業積立（大学）学園80周年記念事業へ寄附を行う。
学園80周年記念事業　20,000,000円を寄付。

コロナウイルス感染症の影響、各種事業の変更、中止、クラブ活動の自粛など、または、新たな大学でのコロナウィルス感染症対策への対応などが考えられます。
今後の大学運営に合せ、後援会として学生の支援を、柔軟に行っていくことも併せてご了承ください。

令和3年度　学生在籍数・教員数

●学生在籍数(5月1日現在)

	1年次		2年次		3年次		4年次		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
経営学部	217	96	249	80	198	80	155	84	819	340
リハビリテーション学部	44	46	44	36	37	24	49	37	174	143
大学院健康支援学研究科	2	0	3	2	-	-	-	-	5	2

●教員数(5月1日現在)

	教授	准教授	講師	助教	合計
経営学部	19	7	8	1	35
リハビリテーション学部	7	6	5	4	22

令和3年度　星城大学後援会　保護者教育懇談会

春季保護者教育懇談会

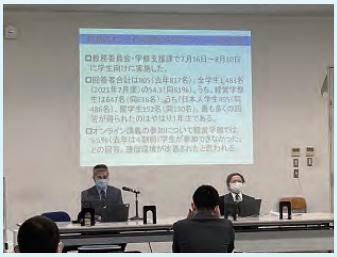
令和3年6月19日（土）に開催予定をしておりました「保護者教育懇談会」につきまして、新型コロナウイルス感染防止、および会員の皆様の健康と安全を第一に考慮し、中止といたしました。

秋季保護者教育懇談会

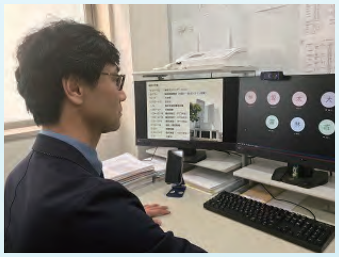
令和3年9月25日(土)、「秋季保護者教育懇談会」につきまして、オンライン・対面開催で実施いたしました。各学部ごとに説明が行われ、学長、両学部長の挨拶、経営学部は、就職活動支援の取り組みについて、キャリア開発委員長からの説明が行われ、リハビリテーション学部は、オンライン講義の現状、就職・学修状況について、各担任による説明会が行われました。

説明会終了後は、個人懇談会も行い、参加された保護者の方々より貴重なご意見・ご質問をいただきました。今後の大学運営に活かすべく、鋭意努力してまいります。

赤岡学長挨拶



経営学部説明
盧学部長



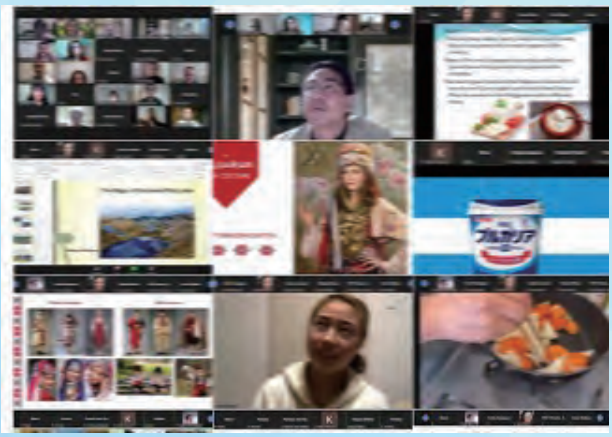
リハビリテーション学部説明
山田学部長

就職支援説明
高濱キャリア開発委員長

講義の様子（丸の内キャンパス）

双方向講義：各キャンパス（丸の内（ホスト）⇔ 東海）で、講師と学生がリアルタイムで講義を行っています。

海外提携校とのオンライン交流会



提携校であるガブロボ工科大学との、オンライン交流会を11月6日（土）に開催しました。

冒頭、石田副学長よりガブロボ工科大学訪問時の思い出を振り返りながら、今回のミーティングの重要性について述べ、その後、ガブロボ工科大学リリャナ・ルサノヴァ副学長から大学紹介、星城大学とのパートナーシップはこれからずっと大切にしていきたいとの挨拶がありました。

交流会では、両大学学生がプレゼンを行い、本学からはブルガリア語による日本料理の作り方をはじめ日本の魅力ついて発表。先方からは、ブルガリアの特徴、世界遺産の紹介などがされ、学生たちはお互いにコロナ禍における学生生活について、情報交換を行いました。総勢40名のオンライン交流会は、両国の文化、伝統や歴史等を知る機会となり、約9,000km離れた双方を繋ぎ、親善を深める機会となりました。

教育力

学生の活躍

クラブ活動支援

剣道部　1部リーグ

第６８回東海学生剣道優勝大会
【男子】予選敗退（1勝2敗）…… １部残留
【女子】予選２位（1勝1敗）
決勝ﾄｰﾅﾒﾝﾄ２回戦負け ……星城大 1-3 朝日大
敗者復活戦 ……星城大 4-0 常葉大
全日本学生団体出場
第53回東海女子学生剣道選手権大会
3位　脇田 えり(経営3年) …… 全国大会出場
9位　遠藤 華　(経営2年) …… 全国大会出場

ソフトボール部(女子)　1部リーグ

春季ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ選手権 …… ４位
第53回西日本大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会 …… ﾍﾞｽﾄ８
秋季ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙﾘｰｸﾞ選手権 …… ５位
愛知県大学ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 …… 準優勝

硬式野球部　2部リーグ

春季ﾘｰｸﾞ戦　Aｸﾞﾙｰﾌﾟ …… １位
2部優勝決定戦 …… 敗退
秋季ﾘｰｸﾞ戦　2部 …… ４位

ソフトテニス部(男子･女子)　1部リーグ

＜男子＞
秋季愛知学生大学対抗ﾘｰｸﾞ戦大会 …… 優勝
秋季愛知学生大学選手権大会
田村 翔・細田 鈴之介 ﾍﾟｱ(経営3年) …… ３位
秋季東海学生大学対抗ﾘｰｸﾞ戦大会 …… 優勝
秋季東海学生選手権大会
田村 翔・細田 鈴之介 ﾍﾟｱ(経営3年)…… 準優勝

＜女子＞
第102回愛知学生ｿﾌﾄﾃﾆｽ大学対抗ﾘｰｸﾞ戦大会 …… ﾘｰｸﾞ ５位
第77回愛知学生ｿﾌﾄﾃﾆｽ選手権大会
松尾早希子・江口穂香　ﾍﾟｱ(経営3年) …… ﾍﾞｽﾄ８
奥村実佑・杉野日南 ﾍﾟｱ(経営2年) …… ﾍﾞｽﾄ８
山田有菜・三輪美月 ﾍﾟｱ(経営2,1年) …… ﾍﾞｽﾄ８
秋季東海学生ｿﾌﾄﾃﾆｽ大学対抗ﾘｰｸﾞ戦大会…… ﾘｰｸﾞ ５位
第76回東海学生ｿﾌﾄﾃﾆｽ選手権大会
松尾早希子・森脇葵 ﾍﾟｱ(経営3年) ……ﾍﾞｽﾄ16
澤田怜花・江口穂香 ﾍﾟｱ(経営3年) ……ﾍﾞｽﾄ16

柔道部

第38回東海学生女子柔道体重別選手権大会
48kg級 …… ３位　杉原后咲（経営2年）
52kg級 …… ３位　加藤美里（経営4年）
牧瀬萌音（経営1年）

クラブ紹介　丸の内フットサル

街中のフットサルコート場で活動しています。
“楽しむこと”メインで活動しています。部員同士の仲が良く、
経験者はもちろん、未経験者も大歓迎しております。
楽しみたい学生の皆さん入部お待ちしております。

★ 部活動(指定強化クラブ) 7

硬式野球部	剣道部	ソフトボール部(女子)
ソフトテニス部(男子･女子)	バレーボール部(女子)	柔道部

★ サークル 4

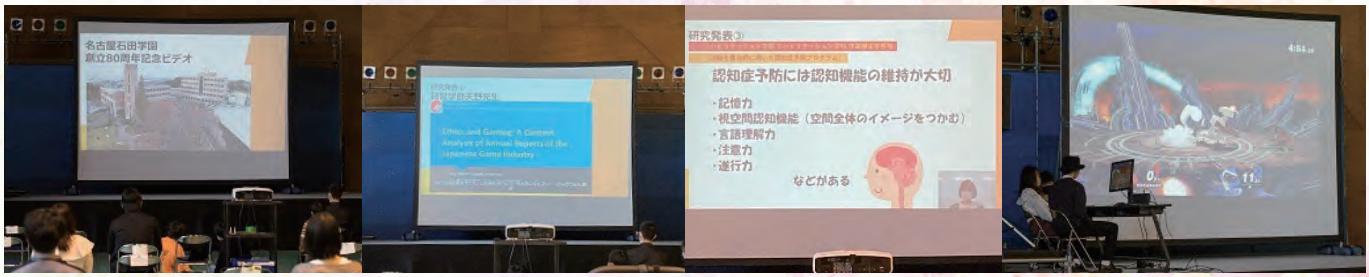
丸の内硬式テニス	茶道	バドミントン
e-Sports		

★ 部活動(クラブ) 8

弓道部	シグマソサエティ	現代亜細亜研究部
軽音楽部	まちづくり研究部	フットサル部
丸の内フットサル	機能形態研究部	

クラブ･サークルの活動は星城大学HPをご覧ください。

今年の星祭(ほしまつり)は、令和3年10月17日(日)に開催いたしました。第20回のテーマは、Because　Now　～みんなの声で未来を変える～。大学祭では、軽音学部パフォーマンス、ピエロ(クラウン)大道芸人によるパフォーマンス、名古屋石田学園紹介、経営学部・リハビリテーション学部発表、オンラインe-Sports大会、ビンゴゲーム・抽選会、お笑いライブ(ゲスト:我が家、ひよしなかよし)、灯篭飛ばし(本学グラウンド)で、フィナーレを飾りました。



留学生への支援

学生会活動支援

留学生会主催のバス旅行を紹介します

12月19日(日)、星城大学留学生会主催のバス旅行が実施されました。留学生40名、日本人9名、教職員4名の計53名が参加しました。今回は、バス2台に分乗し、岐阜県郡上八幡(宗祇水、さんぷる工房、城下町など)を訪問しました。

宗祇水のそばの清水橋で記念撮影を行った後、さんぷる工房で食品サンプル作り体験を行いました。店内に置いてある食品サンプルを観察した後、実際にアイスクリームのスマホスタンドを作り、今回の記念としました。その後、郡上八幡城や旧庁舎、城下町を流れる用水などを見学し、歴史と自然の調和のとれた町並みを散策しました。

現地では大雪に見舞われましたが、雪が珍しい留学生は喜んでいました。参加者一同、思い出に残る楽しいものとなりました。

星城大学では、今後も、留学生と日本人学生とが交流を深め、学生一人ひとりが多文化共生社会の一翼を担えるよう努めて参ります。

就職活動への支援

就職活動支援を通して、夢の実現をサポートします

●経営学部　就職活動支援

3月1日に選考解禁後、就職活動を本格化する中で、愛知県にまん延防止等重点措置、緊急事態宣言が適用され、就職活動をどのように進めて良いのか戸惑う学生も多かったと思います。そんな中でも、ゼミ担当教員とも連携しながら、学生が孤立してしまわないように、ＺＯＯＭ(オンライン)を活用して、就職活動支援を続けてきました。また、企業訪問が制限される中、オンライン、電話の活用に加え、面談時間を短時間にするなどの工夫をしながら、各企業の新卒採用部門との関係強化に努めてきました。

●リハビリテーション学部　就職活動支援

昨年度は、新型コロナの影響もあり、「学内求人説明会」を中止せざるを得ませんでした。今年度も新型コロナの影響は続いておりましたが、大変多忙な中、各病院・施設の方々にご協力いただき、愛知県は緊急事態宣言下でしたが、オンラインにて9月4日に「学内求人説明会」を開催することが出来ました。その後、病院・施設への就職活動が本格化する中で、対面とオンラインを併用して面接練習、履歴書添削などの対応を行っております。

WEB面談

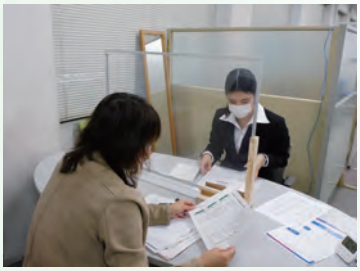
●保護者のみなさまへ

本学のキャリア支援課には、国家資格キャリアコンサルタントの有資格者や就職活動支援の経験豊富な職員が在籍しており、１～３年生までのキャリア形成支援および　3～4年生にかけての就職活動支援に取り組んでおります。

将来の目標を見つけるのに要する時間や道筋は、学生一人ひとり異なっています。

我々、キャリア支援課の職員は、それぞれの学生が卒業後にどのような人生を歩んでいきたいと考えているかに耳を傾け、学生一人ひとりの思いを尊重しながら、その目標実現に向けた歩みをカスタムメイドで支援しています。

学生自身が自分自身を理解し、仕事を理解し、「自分」と「仕事」を結びつけていく過程に、教職員は「良き相談者」として寄り添い、3年生後期から4年生にかけての就職活動時には、何度も面接練習、履歴書添削を繰り返し、希望する企業からの内定を勝ち取るべく学生をサポートしています。



履歴書添削

学校法人名古屋石田学園は令和3年で創立80周年を迎えました。

本学園は創立者石田鏇徳先生の熱い情熱のもと、「彼我一体」の精神を教育理念とする「明徳学舘」を創立した昭和16年をその出発点としております。以来80年間、学園は逞しく成長を遂げてまいりました。80周年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

学園創立80周年を期し、将来ビジョンを【信頼と信用の人財づくり学園】と掲げ、教育の質の向上を通して「星城なら」「名古屋石田学園なら」と皆様の信頼と信用を得るべく、未来のさらなる飛躍のための基盤構築に取り組んでまいります。

80th 学園創立80周年

編集後記

星城大学後援会第20号作成にあたり、表紙には、コロナ禍における大学行事・学生の活動の様子を掲載いたしました。コロナ禍でもできる新たな取組みもありました。後援会では、学生の就職支援、学生生活、勉学環境等をよりよく、安心・安全に学べるキャンパスの支援をいたします。

今後も会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

楽しい × 華やか × 知的

―― 夢、実現大学 ――

星城大学

http://www.seijoh-u.ac.jp

星城大学HP